

授業プログラムの構成について

この授業プログラムはオムニバス（抜粋）形式となっております。①～⑪の各授業内容は完結型となっているので、自由に組み合わせることができます。また補足・体験型授業を組み合わせることで、より児童の学習意欲を高めることができます。

注意点として、「⑪家族の防災新聞」は総合的な学習の時間のねらいを満たすのに重要な内容であるため、ぜひ取り入れるようにしてください。しかし総合的な学習の時間ではなく、学級指導や学級活動で取り扱っていただく場合はこれに限りません。

例： 全 11 時間

| テーマ | 時間 | コンテンツ |
|--------------|----|-------------|
| 導入（ふれる） | 2 | B. 起震車体験 |
| | 2 | ①防災教育への動機付け |
| 自助（つかむ） | 1 | ③自宅での避難行動 |
| | 1 | ⑥緊急地震速報 |
| 共助 （ひろげる） | 1 | ⑨防災袋 |
| | 1 | D. 防災袋作成 |
| まとめる | 3 | ⑪家族の防災新聞 |

またワークブックの各箇所に記載されている「地しんマメ知識問題♪」については、問題提示と解答解説の時間の目安と解答等を次ページに載せておりますので、適宜授業内に取り入れてください。

宿題の解答と時間配分

| P. 5 地しんマメ知識問題♪ | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|--------|-----|
| 宿題提示時間 | 3分 | 解答解説時間 | 5分 |
| 宿題説明内容 | | | |
| 空白の部分に言葉を入れてみよう。 | | | |
| 解答 | | | |
| おさない・かけない・しゃべらない・もどらない | | | |
| P. 10 地しんマメ知識問題♪ | | | |
| 宿題提示時間 | 5分 | 解答解説時間 | 5分 |
| 宿題説明内容 | | | |
| ママと優太それぞれの場合の行動の順序を考えてみよう | | | |
| 解答 | | | |
| 「④避難行動の順序」指導書参照 ※この問題は次回は「④」の授業であるとよい。 | | | |
| P. 16 地しんマメ知識問題♪ | | | |
| 宿題提示時間 | 5分 | 解答解説時間 | 10分 |
| 宿題説明内容 | | | |
| 街中には地域の人たちが様々な防災に役立つものを準備している。それらを見つけて、何のためにあるのか考えてみよう。一緒に危険な箇所も見つけてみよう。 | | | |
| 解答 | | | |
| 見つけたものを聞き、適宜使用用途の説明をする。 | | | |
| ①トイレ・・・被災時に水道が止まると自宅のトイレが使えなくなるので、避難場所の仮設トイレのほかに公衆トイレを使用する。 | | | |
| ②防災行政無線スピーカー・・・風水害や地震などの災害が発生、又は発生する恐れのあるときなどに情報を伝える。東海地震で警戒宣言が発令された場合は、サイレンが45秒鳴った後、15秒間隔を空けて、繰り返して3回鳴る。 | | | |
| ③避難場所マーク・・・私たちが被災時に避難する場所のマークである。 | | | |
| P. 24 地しんマメ知識問題♪ | | | |
| 宿題提示時間 | 3分 | 解答解説時間 | 5分 |
| 宿題説明内容 | | | |
| 作った防災袋をどこに置けばいいか考えてみよう。 | | | |
| 解答 | | | |
| 作った防災袋はしまいこまずに皆がどこにあるか確認できて、かつ外へ持ち出しやすい位置に置く。④の庭では、地震発生時に瓦が落ちてきたりして危険が多いので適していない。 | | | |